

(様式2)

## 学校関係者評価報告書

愛媛県立今治北高等学校  
学校番号( 16 )

評価実施日	令和4年2月16日(水)		
委員	氏名	所属等	備考
	越智 篤	学校評議員	
	伊東 昌紀	元PTA会長	
	八塚 誠一	元PTA会長	
	篠宮 博幸	元PTA会長	
	瀬戸 由紀子	元PTA副会長	

評価・提言等	提言等に対する改善方策等
<p>1 令和3年度の最終評価について</p> <p>(1) 学習指導 文理関係なく、学校の授業をしっかり受ける指導を進めてほしい。就職後は、様々な知識を求められる時代になってきている。 社会に出ると、ZOOM等で発表する機会が多くなる。人前で話す時の対応方法を学ぶ機会を設けてほしい。</p> <p>(2) 生徒指導 生徒指導や生活の様子はどうか。アンケートの結果、厳しいとの声があるが。  自転車での事故が14件報告されているが、生徒の保険加入はどうなっているのか。</p> <p>(3) 進路指導 3年生の進路指導では、遅くまで先生方に指導していただいた。進路選択に対して生徒、保護者に最後まで助言していただいたとの声がある。感謝したい。商業科生徒の進学率が下がったのはなぜか。</p> <p>(4) 業務改善 コロナ禍の中、様々な対応感謝したい。</p>	<p>・授業評価アンケートにおいても、肯定的な意見が大半である。各教科でアンケートをもとに授業改善を行っていききたい。 ・総合的な探究の時間などで情報機器を使った発表を行っている。コミュニケーション力をさらに身に付けてほしいと考える。</p> <p>・今治市内で話し合いがなされており、突出して偏った規定を設けてはいない。今年度は遅刻する生徒が多く、1年生の身だしなみ再指導を受けるものが多かった。生活習慣を身に付ける指導を進めていききたい。 ・97%の生徒が加入していると確認している。任意であるため、呼びかけを進めている。登校中の軽度な事故が多い。交通安全教室を行うなど、今後とも意識向上に努めていききたい。</p> <p>共通テストの難化で、現段階の合格者数が少なくなっている。 商業科の国公立への進学が少なかったのは今年度は就職への意識が高かったため。より良い進路を保障するため、今後も指導を進めていききたい。</p> <p>・会議や事務作業を見直し、効率化を図っていききたい。</p>

<p><b>2 重点目標について</b></p>	
<p>海外留学等ができず、なかなか目標を求めることができないのが現状である。日々の教育活動の充実をお願いしたい。</p>	<p>・部活動や学校行事の満足度は依然として高い。様々な活動の中で生徒をはぐくんでいきたいと考える。</p>
<p><b>3 説明・公表について</b></p>	
<p>この1年は何もないまま過ぎてしまったと思っている保護者もいる。ホームページなどの充実をさらに行ってほしい。</p>	<p>・当番制でホームページを更新している。1日平均1300回の閲覧がある。しかし、保護者の閲覧数値は50%を切っている。よりよい情報を発信できるように工夫していきたい。</p>
<p><b>4 学校運営への提言</b></p>	
<p>総体などで、熱心な活動を見ることができた。進学指導は、生徒の意志を優先したものであってほしい。小規模校では、保護者も参加した行事を行っている。参考にしてほしい。</p>	<p>・年3回、顔を合わせて話を聞ける機会が重要であるとする。意見を聞き、学校運営に生かせる場面を作っていきたいと考える。</p>